

5-5. ロケータや治具の取付

- ・ スクロールワークグリッパのボデー表面にロケータや治具を取り付ける場合は、図 7 に示す追加加工範囲内に穴明けを行ってください。

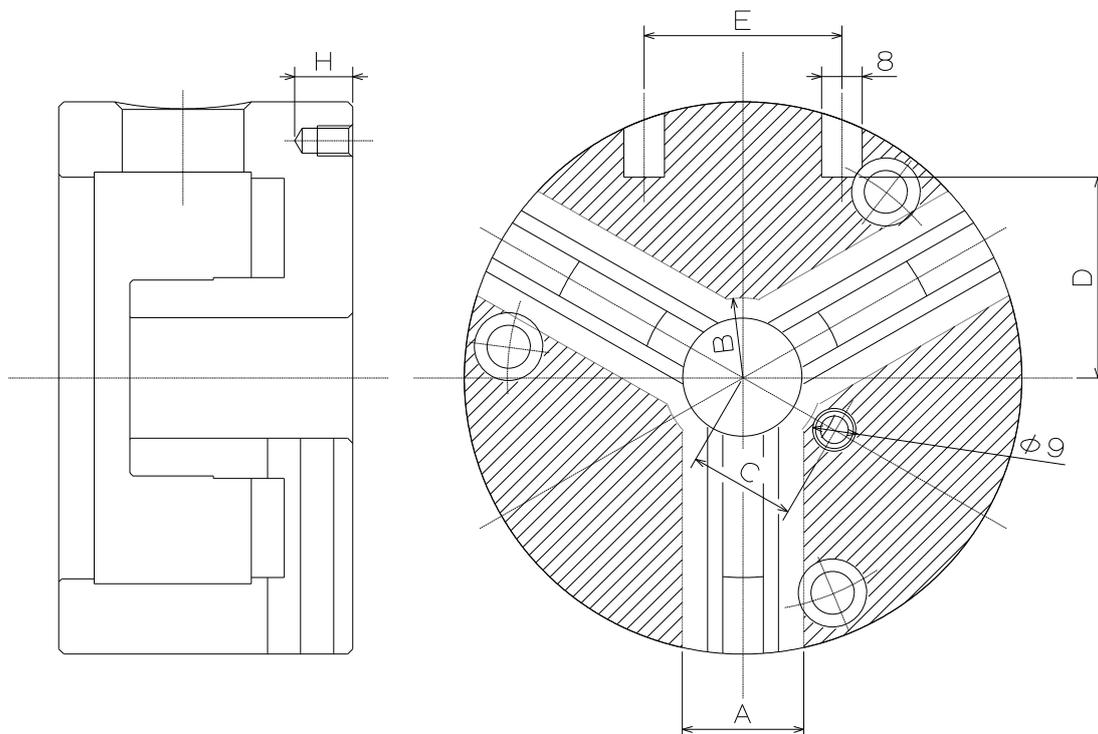


図 6

表 6

形式	A mm	B mm	C mm	D mm	E mm	H (Max) mm
SC-3S	20	12	17	23	32	10
SC-4S	24	16	21	32	39	11.5
SC-5S	26	20	27	43	43	14.5

A、B、D、E: 追加加工不可寸法 H: 加工可能深さ

危険

- 許可された範囲以外のスクロールワークグリッパの改造をしてはならない。スクロールワークグリッパが破損するだけでなく、スクロールワークグリッパや工作物が飛散する恐れがあり、危険。
- ロケータまたは治具には飛散防止対策(ドゥエルピン等)を施し、十分な強度のボルトで取り付けること。ロケータや治具が飛散する恐れがあり、危険。